

令和6年度 東部土木事務所 概要



山崎沢砂防堰堤【令和5年12月完成】



大塩引沢歩道整備【令和6年2月完成】



出島架橋中央径間架設【令和5年11月】



宮戸大浜道路改良【令和5年12月開通】



震災復興・伝承みやぎルート【自転車走行環境整備】

令和6年4月
宮城県東部土木事務所

宮城県東部土木事務所の概要

1. 管内の概要

東部土木事務所は、石巻市、東松島市、牡鹿郡女川町の2市1町で構成される広域石巻圏を所管しており、面積及び人口は下表のとおりで、それぞれ県全体の約1割を占めています。

石巻圏域は宮城県の東部に位置し、管内の東部及び南部は太平洋に面しており、東部地域は丘陵リアス式海岸が形成された三陸復興国立公園、南部地域は仙台塩釜港石巻港区、南西部は特別名勝松島に接しています。圏域中央を北上川・旧北上川が流れ、その流域に広大な耕地が開け、西部地域には南北に低い丘陵が連なっています。

基幹産業は、世界屈指の漁場である金華山・三陸沖を控え、古くから漁業・水産加工業が発達しているほか、工業分野では石巻港区を核とする製紙、木材関連業などが盛んです。

当事務所では、石巻圏域の産業・生活基盤を支える道路交通網の整備や、河川・海岸・砂防事業など、安全・安心な圏域づくりに向けた基盤整備に取り組んでいます。

2. 事務所の沿革と体制

当事務所の前身である「石巻土木事務所」は、昭和8年土木部発足とともに石巻市門脇に設置されました。昭和38年に石巻市東中里に移転し、平成20年度より事務所名を「東部土木事務所」と改名、同時に、隣接する「登米土木事務所」は「東部土木事務所登米地域事務所」となっています。平成30年3月には石巻合同庁舎の移転にあわせ、合同庁舎内に事務所を設置し、現在に至ります。

平成23年に発生した東日本大震災の災害復旧事業に対応するため、事務所の体制は、平成17年度から10班体制で運営していましたが、順次体制を拡大し、平成30年度は最大で17班体制となりました。

その後、復興事業の完了とともに体制を縮小していき、令和6年度の事務所組織は、12班体制（全職員数87人（事務職員18人、技術職員48人、再任用職員4人、会計年度任用職員17人））となっており、道路、公園の建設・管理、河川海岸等の整備・管理、建築確認等の業務に取り組みます。



	面積 (km ²)	世帯数(戸)	人口(人)
石巻市	554.55	62,480	134,711
東松島市	101.30	16,689	38,343
女川町	65.35	3,039	5,918
合計	721.20	82,208	178,972

※令和5年12月末現在

住民基本台帳人口及び世帯数(月報):市町村別統計表:
https://www.pref.miyagi.jp/documents/27490/20231231_jyuuki2.pdf

3. 東日本大震災関連事業

3-1. 東日本大震災の被害状況

当事務所管内では、東北地方太平洋沖地震において、石巻市で震度6弱、東松島市で震度6強など非常に強い揺れを観測し、その後の大津波では、女川町では18.5mの最大浸水高を確認するなど広大な面積が浸水し、甚大な被害が発生しました。

施設名称	路線数等	箇所	被害額(百万円)	全体路線等/延長	備考(R6.3.31)
河川	30	30	133,532	44河川/163km	堤防の沈下・決壊
急傾斜	2	2	5		擁壁損傷等
海岸	24	25	55,153	29海岸/25km	堤防の決壊等
道路	37	525	24,130	39路線/414km	路面損傷等
橋梁	15	32	28,189	170橋/7km	落橋、重大な損傷
合計		614	241,009		



【(国)398号・東内海橋(津波被災直後)】



【(国)398号・新北上大橋(上部工流出)】



【女川町市街地】

3-2. 災害復旧事業

当事務所管内においては、道路・橋梁557箇所、河川・海岸57箇所、合計614箇所ですべて公共土木施設災害復旧事業を実施しました。

令和4年度までに全工事が完了し、令和5年度に工事に伴う事業損失補償も完了し、事業全体が完遂しました。

○主な完了箇所



【(国)398号・内海橋】



【(一)釜谷大須雄勝線・尾の崎橋】



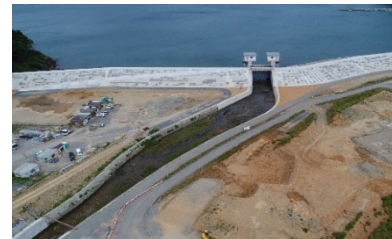
【富士川・河川災害復旧】



【定川・河川災害復旧】



【北上運河・河川災害復旧】



【谷川地区・海岸災害復旧】

3-3. 復興まちづくりを支援する道路整備

被災市街地復興土地区画整理事業や防災集団移転促進事業などの市・町の復興まちづくりに関連する復興道路整備事業は10路線25箇所を実施し、令和4年度に、全箇所ですべて完了しました。

○主な完了箇所



【(都) 門脇流留線・魚町復興道路】



【(国) 398号・相川復興道路】



【(主) 奥松島松島公園線・宮戸復興道路】

【復興道路整備事業】

R5.3.31

市町名	路線名	箇所名	延長	全体事業費	事業期間
			(Km)	(百万円)	
石巻市	(国)398号	相川	1.91	8,557	H24~R3
	(国)398号	湊	1.50	2,203	H24~R3
	(国)398号	雄勝	2.89	10,314	H24~R4
	(主)石巻鮎川線	小網倉浜	1.82	1,775	H24~R元
	(主)石巻鮎川線	給分浜	2.06	5,170	H24~R4
	(主)石巻鮎川線	十八成浜	2.08	4,092	H24~R4
	(主)女川牡鹿線	鮫浦	1.40	1,208	H24~R元
	(主)女川牡鹿線	大谷川浜	0.92	1,221	H24~R元
	(主)女川牡鹿線	谷川浜	1.54	1,286	H24~R元
	(一)石巻雄勝線	藤巻	0.94	1,522	H24~R3
	(一)釜谷大須雄勝線	伊勢畑	1.04	3,121	H24~H31
	(都)大街道石巻港線	-	0.87	770	H23~R元
	(都)門脇流留線	門脇地区	4.20	21,624	H24~R4
	(都)門脇流留線	南浜地区	1.10	808	H24~R3
	(都)門脇流留線	魚町地区	2.60	10,397	H24~R3
小計	7路線	15箇所	26.87	74,068	
東松島市	(都)矢本門脇線	街路	3.98	5,576	H24~R2
	(主)奥松島松島公園線	洲崎	3.00	3,974	H24~R3
	(主)奥松島松島公園線	宮戸	1.06	5,560	H24~R4
小計	2路線	3箇所	8.04	15,110	
女川町	(国)398号	市街地	2.9	3,612	H23~R元
	(国)398号	市街地(2)	1.47	1,359	H24~R元
	(国)398号	御前浜	0.72	725	H23~H29
	(主)女川牡鹿線	小乗浜	1.05	2,897	H24~R元
	(主)女川牡鹿線	高白	1.16	1,470	H24~H30
	(主)女川牡鹿線	飯子浜	2.86	5,742	H23~R4
	(一)出島線	寺間	1.20	674	H23~R2
小計	3路線	7箇所	11.36	16,479	
合計	10路線	25箇所	46.27	105,657	

3-4. 防災道路ネットワーク整備

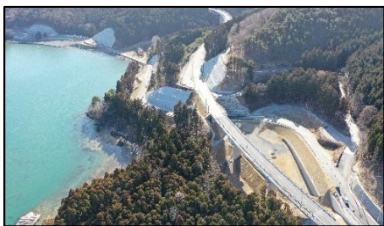
復興に向けた社会資本整備として、6路線7箇所では防災道路ネットワーク整備事業を実施し、令和4年度に全箇所では事業が完了しました。

【防災道路ネットワーク整備事業】

R5.3.31

市町名	路線名	箇所名	延長	全体事業費	事業期間
			(Km)	(百万円)	
石巻市	(国)398号	大瓜	3.40	13,474	H21~R3
	(一)石巻女川インター線	蛇田	0.34	483	H24~H27
	(主)石巻鮎川線	風越(Ⅱ)	1.20	5,853	H26~R4
	(一)石巻雄勝線	雄勝峠	17.00	3,691	H23~R4
小計	4路線	4箇所	21.94	23,501	
女川町	(国)398号	崎山	0.99	2,759	H28~R3
	(主)女川牡鹿線	高白	1.46	4,353	H24~R4
	(一)石巻女川線	浦宿	1.08	5,689	H20~R3
小計	3路線	3箇所	3.53	12,801	
合計	6路線	7箇所	25.47	36,302	

○主な完了箇所



【(主)石巻鮎川線・風越(Ⅱ)】



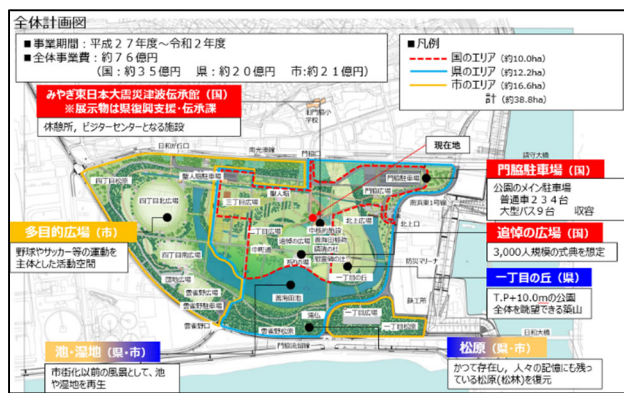
【(一)石巻女川線・浦宿工区】



【(主)女川牡鹿線・高白工区】

3-5. 南浜復興祈念公園の整備

東日本大震災により犠牲となったすべての生命(いのち)への追悼と鎮魂の思いとともに、「まちと震災の記憶を伝え、命のいとなみの杜をつくり、人の絆をつむぐ」の3つを基本理念の元、国、県、市が連携して、石巻南浜地区に復興祈念公園を整備し、令和3年3月に開園しました。



【南浜復興祈念公園：全体計画図】



【南浜復興祈念公園：R3.3月】

3-6. 「見える復興」の推進

東日本大震災の風化防止や被災者をはじめとする県民の皆様に復旧・復興状況を実感していただくため積極的な情報発信を行い、「見える復興」の取り組みを推進しました。

○主な取り組み



【(都)門脇流留線 開通式典】



【(主)石巻鮎川線給分浜復興道路完成現場見学会】



【南北上運河「桜」植樹会】

4. 令和元年台風19号（東日本台風）関連事業

4-1. 令和元年台風19号（東日本台風）による被害状況

令和元年10月の台風19号（東日本台風）により、石巻市雄勝で累加雨量 367mm、時間最大雨量 57mm、牡鹿半島の石巻市大原浜で累加雨量 351mm、時間最大雨量 64mm を観測するなど、当事務所管内全域において、非常に激しい雨となり、河川の決壊や流域における大規模な浸水被害、道路の崩壊による通行止め等、河川、道路、砂防施設等 50 箇所で大きな被害となりました。

4-2. 災害復旧事業

令和元年東日本台風により被災した管内の公共土木施設は被災箇所数が 50 箇所、被害額は約 31 億円となっており、その復旧事業については、令和4年度に全箇所ですべて完了に至っています。

○災害復旧状況等



【富士川（破堤状況）】



【水沼川（破堤箇所復旧）】



【(一)北上河北線・中野（道路災害復旧）】

5. 市町村事業の支援（出島架橋）

女川町が実施する、(町) 出島線・出島架橋建設事業において、県の技術支援として出島架橋本体工事を女川町からの受託により施工しております。

令和5年11月16日に、大型起重機船により出島架橋本体の中央径間一括架設を行いました。



【出島架橋・中央径間浜出し（R5.11月）】



【出島架橋・中央径間曳航（R5.11月）】



【出島架橋・中央径間架設（R5.11月）】

6. 令和6年度 事務所の目標・取組方針

6-1. 事務所の目標

石巻圏域の更なる発展を目指し、次世代に「安心・安全」と「活力」を引き継ぎ「持続可能」な地域社会の形成に向けた社会資本整備を推進します。

【取組方針】

- ・強靱で安全・安心な県土づくりの推進
- ・石巻圏域の活力を支える戦略的インフラマネジメントの推進
- ・持続可能な地域づくりの推進
- ・市町村事業の支援、市町村とのパートナーシップの強化

6-2. 主要事業と取組

6-2-1. 強靱で安全・安心な県土づくりの推進

近年の頻発化、激甚化する豪雨災害に対応した持続可能な地域社会とするため、総合的な治水対策、土砂災害対策、災害に強い道路網の構築及び橋梁の耐震化対策等を進め、強靱で安全・安心な県土づくりを推進します。

(1) 総合的な治水対策の推進

激甚化する豪雨災害から地域住民を守るため、河川改修による治水機能の強化と堆積土砂撤去や支障木伐採等の適切な維持管理により、総合的な治水対策を推進します。

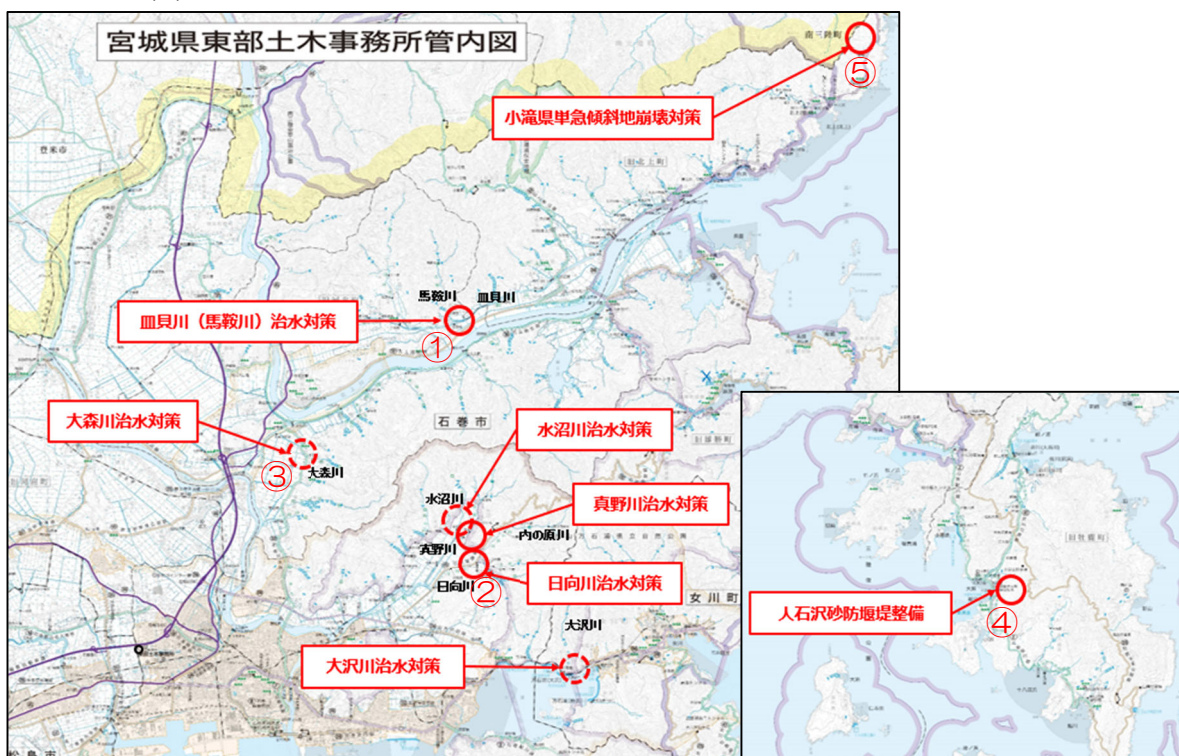
(2) 土砂災害対策施設整備事業の推進

土砂災害（がけ崩れ、土石流、地すべり）防止対策として、過年度被災箇所、防災拠点及び要配慮者利用施設が含まれる箇所等において、施設整備等のハード対策を推進します。

(3) 土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等の指定

土砂災害防止法（土砂災害警戒区域における土砂災害防止対策の推進に関する法律）に基づき、土砂災害に関するソフト対策を推進します。

○主な事業箇所図



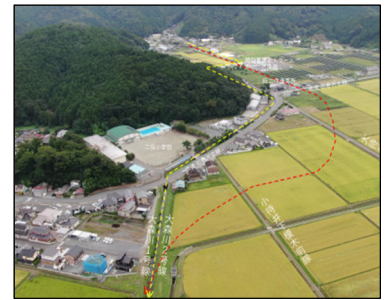
○主な事業箇所



【①皿貝川（馬鞍川）治水対策】



【②日向川治水対策】



【③大森川治水対策】



【④人石沢砂防堰堤整備】



【⑤小滝急傾斜地対策】

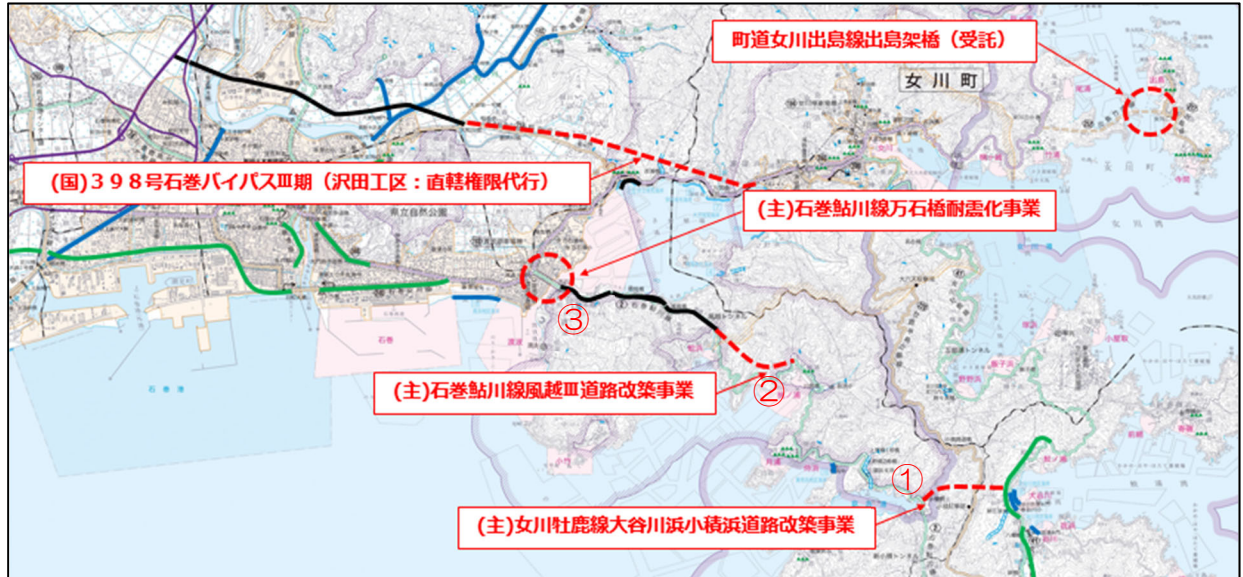


【基礎調査説明会（牡鹿地区）】

（４）災害に強い道路網の構築

大規模災害時等の孤立解消や確実な交通ルートの確保に向けて、災害に強い道路網の構築を推進します。

○主な事業箇所図



○主な事業箇所



【①（主）女川牡鹿線・大谷川浜小積浜】



【②（主）石巻鮎川線・風越Ⅲ】



【③（主）石巻鮎川線・万石橋】

6-2-2. 石巻圏域の活力を支える戦略的インフラマネジメントの推進

(5) 地域間連携を強化する社会資本整備の推進

三陸沿岸道路の整備効果を最大限に発現するとともに、交流人口の拡大、物流の効率化及び産業活動を支援するため、広域道路網や地域間連携等を担う道路の整備や都市公園等の整備を推進します。

(6) 公共土木施設・建築物の長寿命化対策の推進

急速に進む道路、河川、砂防等の社会資本の老朽化に対応するため、計画的・戦略的な維持管理を着実に推進します。

○主な事業箇所



【(一) 河南石巻港インター線・赤井南三】



【(主) 河北桃生線・飯野】



【会の沢堰堤砂防メンテナンス】



【盆ノ沢橋梁長寿命化】



【矢本海浜緑地公園整備】



【自転車走行空間整備】

6-2-3. 持続可能な地域づくりの推進

(7) 地域住民の生活に密着した公共事業の実施

狭隘区間や線形不良箇所等が存在する道路において、地域のニーズや課題に対応するため、住民生活に密着した公共事業を実施します。

○主な事業箇所



【(主) 河北桃生線・横川】



【(主) 河南南郷線・軽井沢】



【(一) 釜谷大須雄勝線・地域協働】



【(主) 北上津山線・大沢橋架替】



【(一) 鳴瀬南郷線・西福田】

6-2-4. 市町村事業の支援

女川町が実施する町道出島線出島架橋事業において、県が技術支援として受託している出島架橋本体工事について、令和6年内の完成に向けて整備を推進します。

○出島架橋本体工事



【町道出島線・出島架橋本体架設】



【出島架橋完成イメージ】

6-2-4. 社会資本整備を牽引する職員の育成、市町村とのパートナーシップの強化

関係機関や業界団体等と連携した研修等を通じて、新技術や災害等にも適切に対応できる人材を育成するとともに、特に技術職員が少ない市町村に対して、技術力向上のための支援を他機関と連携しながら実施します。

○令和5年度の取組

- ・土木部職員研修：出島架橋現場見学会【県内技術職員（県市町村等）121名参加】
- ・管内職員研修：ドローン基礎研修、出島架橋現場見学会、コンクリート二次製品研修会、インフラDX研修、サテライト研修（舗装構成とCBR）
- ・所内技術検討会：大谷川浜小積浜道路改良、風越Ⅲ道路改良、横川道路改良、牧野巣道路改良、大沢橋架替



【土木部職員研修】
出島架橋現場見学会



【管内職員研修】
サテライト研修（舗装構成とCBR）



【技術検討委員会】
横川道路改良

明日につなぐ × ミヤギのドボク

宮城県東部土木事務所

〒986-0850 宮城県石巻市あゆみ野五丁目7番地

電話：0225-98-3145 / FAX：0225-94-6125

Email: et-dbkk3@pref.miyagi.lg.jp



宮城県土木部



仙台・宮城観光PRキャラクター

むすび丸